



2013 年 11 月 7 日

BMW が車載通信モジュールを利用した輸入車初の 総合テレマティクス・サービス「BMW コネクテッド・ドライブ」を開始

- 運転中の目的地検索・設定のオペレーター対応、スマートフォンでの車両の遠隔操作など、より豊かなカーライフを提供する「BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアム」を新たにオプション設定。
- ドライバー、クルマ、そして、それらを取り巻く周辺環境を IT ネットワークでつなぐことで、優れた安全性と利便性、および、多彩なエンターテインメントを提供。

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: アラン・ハリス)は、車載の通信モジュールを利用した総合テレマティクス・サービス「BMW コネクテッド・ドライブ」を、2013 年 11 月 8 日(金)より開始すると発表した。

「BMW コネクテッド・ドライブ」は、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして、それらを取り巻く周辺環境を IT ネットワークでつなぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する輸入車初の革新的総合テレマティクス・サービスである。

BMW では、乗員の安全と車両の状態を見守ることで、ドライビングにさらなる安心感を与える「BMW SOS コール」および「BMW テレサービス」の機能を含む「BMW コネクテッド・ドライブ・スタンダード」を主要モデルで標準装備^{*1}とし、本年 9 月より既にサービスを開始している。今回、さらに、運転中のオペレーターによるナビゲーションの目的地検索・設定、スマートフォンでの車両の遠隔操作などが可能な「BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアム」を新たにオプション設定^{*1}し、より豊かなカーライフを提供する。

また、第 43 回東京モーターショーの BMW ブースにて、BMW コネクテッド・ドライブの各種サービス・機能の紹介を行う予定である。

BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアムの主な機能・サービス内容

- **BMW ドライバー・サポート・デスク:** 走行中であっても、ドライバーに代わってオペレーターがナビゲーションの目的地設定や、現在地周辺のレストラン等の検索など、24 時間 365 日、サポート。
- **BMW リモート・サービス:** クライメート・コントロールの作動やドアのロック／アンロックなど、スマートフォンから車両の遠隔操作が可能。
- **BMW コネクテッド・ドライブ・サービス:** 車内で様々な情報の閲覧・検索が可能。
 - **BMW オンライン:** 車内のコントロール・ディスプレイを利用して、リアルタイムで最新のニュースや天気、行き先に関わる様々な情報を検索。
 - **BMW Apps:** スマートフォンをクルマに接続し、スマートフォン内のアプリを車内のコントロール・ディスプレイに表示し、iDrive コントローラーで操作が可能。

メーカー希望小売価格: 59,000 円(消費税込み)^{*2}

^{*1}: 対象モデル: 7 シリーズ、6 シリーズ、5 シリーズ、4 シリーズ、3 シリーズ、1 シリーズ(スタンダード・モデル除く)、X5、X3。

^{*2}: 有効期間は 3 年間。終了後もサービスの更新が可能(BMW リモート・サービスおよび BMW Apps の有効期間は無期限)。

BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアムの概要

今回発表の BMW コネクテッド・ドライブ・プレミアムの各種機能・サービスの詳細は、以下の通りである。

【BMW ドライバー・サポート・デスク】

ナビゲーションの目的地設定や、BMW オンラインで検索可能な各種ロケーション・ベースの情報検索など、車載の GPS 情報をベースに、コールセンターのオペレーターが 24 時間 365 日、ドライバーに代わって様々な情報検索をサポートする。

コールセンターには、車両の iDrive コントローラーの操作で簡単につながり、ハンズフリー・テレフォン・システムを利用して走行中の通話が可能である。また、オペレーターが調べた位置情報は車両に送信され、ナビゲーション画面に表示ができるため、走行中においてもナビゲーションの目的地設定が可能となる。

【BMW リモート・サービス】

スマートフォンを利用して車両を遠隔操作できるサービスである。スマートフォン専用アプリ「My BMW リモート App」*を介して、車外からベンチレーションを起動させたり、ドアのロックやロック解除が行える。また、スマートフォンを使用していない場合にも、コールセンター経由で同様のサービスが利用可能。

➤ リモート車両サーチ

ショッピングモールの広い駐車場などでクルマの位置がわからなくなった場合でも、半径 1.5km 圏内に駐車した車両の位置を地図上で確認できる。

➤ リモート・クライメート・コントロール

車外からベンチレーションを起動させることが可能。乗車前に車内を快適な状態に保てるので、暑い季節などの優れた快適性に貢献。タイマーによる事前設定も可能。

➤ リモート・ドア・ロック／アンロック

ドア・ロックを忘れた場合においても、スマートフォンの遠隔操作により車外から確実にロックが可能。

➤ リモート・ライトフラッシュ

夜間に広い駐車場でクルマが見つからないときなど、スマートフォンを使って、ヘッドライトを点滅させることでクルマの位置の確認が可能。

*: 利用にあたっては、事前にユーザー専用サイト「My BMW コネクテッド・ドライブ」への登録が必要となる。その後、Apple の iTunes ストアまたは Google プレイ・ストアから「My BMW リモート App」をダウンロードすれば、サービスを開始可能。

【BMW コネクテッド・ドライブ・サービス】

BMW オンライン

車載通信モジュールを利用して、車内のコントロール・ディスプレイから最新のニュースや天気予報を閲覧・検索ができる。また、パソコンやスマートフォンで事前に検索した目的地情報を車両に送信し、ナビゲーションに設定することも可能。

➤ ニュース

経済、スポーツ、エンターテインメントなど、ジャンル別に最新ニュースの閲覧が可能。テキストの読み上げ機能により、走行中においてもニュースを聴くことができる。

➤ 天気予報

現在地や目的地、それ以外の検索した場所の天気を閲覧できる。

➤ ロケーション・ベースド・サーチ、ローカル検索

通常のナビゲーション検索に加えて、店舗やホテル、レストランなど、最新のデータをもとに各種位置情報など幅広い検索が可能。

➤ その他の機能

- Send to Car 機能

パソコンやスマートフォンで事前に検索した目的地などを車両のナビゲーション・システムに送信し、速やかに目的地設定ができる機能。

- Send to Phone 機能

車両の位置情報を携帯電話に転送ができる。友人と複数台のクルマでドライブを愉しんでいる時などに、利便性の高い機能。

- Gracenote(グレースノート)

オンライン上にある音楽 CD のデータベースを利用して、さまざまな楽曲のタイトルやアーティスト名などの情報を取り込むことが可能。

BMW Apps

BMW 専用アプリ「BMW Connected」をスマートフォンにダウンロードし車両に接続することにより、車内のコントロール・ディスプレイと iDrive コントローラーを利用して専用アプリ内の様々なコンテンツを愉むことができる。例えば、Facebook や Twitter の更新情報を視認性に優れた車内のコントロール・ディスプレイで確認ができる。テキストの読み上げ機能を使えば、運転中でも車両のオーディオから友達の投稿を聞くことが可能。

➤ Facebook、Twitter

車内でも気軽に友達の近況や最新情報の確認が可能。

➤ **カレンダー**

スマートフォン内に保存されているカレンダーの予定を、コントロール・ディスプレイに表示できる。

➤ **ニュース(RSS フィード)**

専用アプリで購読するニュース(RSS フィード)の URL を設定すると、初期設定で登録されている BMW 関連ニュース(英語)以外にも、お好みのニュース(RSS フィード)を車内で閲覧が可能。また、走行中は、ニュースの読み上げ機能も利用できる。

➤ **Last Mile**

ナビゲーションで設定した目的地をスマートフォンに転送すると、クルマを降りた後もスマートフォンの画面を見ながら、徒歩でスムーズに目的地に到着できる。

➤ **ECO PRO Analyser**

車両のドライビング・パフォーマンス・コントロールの走行モードの「ECO PRO モード」を選択しスマートフォンを接続すると、コントロール・ディスプレイで効率的なアクセル・ワークやブレーキング、シフト・チェンジが行えているかの確認ができる。ドライビング・スタイルに応じてグラフィック・イメージが変化し、効率の良い運転を行うためのアドバイスが表示される。燃費ランキングによるドライブ履歴も確認が可能。

BMW コネクテッド・ドライブ・スタンダードの概要

既に導入済みの BMW コネクテッド・ドライブ・スタンダードの各種機能・サービスの詳細は、以下の通りである。

【BMW SOS コール】

エアバッグが展開するような深刻な事故*が発生した際、車両から自動的に SOS コールを発信。コール・センターへの音声接続とともに、車両情報をはじめ、車両の位置情報や衝突状況、エアバッグの展開状況といった情報もデータとして同時に送信されるため、ドライバーが事故の衝撃で意識を失っている場合でも、的確かつスピーディな救急対応が可能である。また、自車の近くで事故が発生し救急を要する場合、または、車内で急病人が出たといった緊急の場合においても、必要に応じて手動で車内の SOS ボタンを押すことで、コール・センターに連絡することもできる。

*: エアバッグが展開された場合だけでなく、側方および後方からの衝突や横転の場合にも、自動的に SOS コールを発信。

【BMW テレサービス】

➤ 自動テレサービス・コール

コントロール・ディスプレイに表示される「コンディション・ベースド・サービス(CBS)*」のアイテムが黄色のステータスに変わると、車両が自動的に整備関連の全ての CBS データを指定された BMW 正規ディーラーに送信。ワークショップでは、送られてきたメンテナンス情報に基づき、準備を効率的に進められるため、サービス予約が容易となり、より正確かつスピーディなサービスを受けることが可能である。

*: 走行距離や経過時間、走行パターンに応じて、エンジン・オイル、ブレーキ・パッド、ブレーキ液、車検、法定点検など必要な点検項目と時期を表示。

➤ バッテリー・ガード

ルーム・ランプやハザードの消し忘れ等により、車両のバッテリー電圧が規定より低下すると、車両からバッテリー異常を自動的にBMW正規ディーラーに通知。

加えて、エンジンを始動した際、バッテリー電圧がさらに低下し、異常を検知した場合にも、BMW正規ディーラーに通知を行う。

➤ エマージェンシー・サービス

路上故障などのトラブルが発生した場合には、車載コントロール・ディスプレイのメニューから「BMW エマージェンシー・サービス」に連絡をすることができる。オペレーターとの音声通話に加えて、車両の位置情報や車両ステータス(ガソリン残量、走行状況など)のデータもコールセンターに送信されるため、より迅速なエマージェンシー・サービスの手配が可能である。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)